

「令和元年度技術者交流、防災まち歩き in 釧路」

●対 象：土木、建築等技術者（官公庁、コンサルタント、設計事務所等）

●テ ー マ：「防災まち歩き in 釧路」 ～ 地震、津波、火災 etc ～

●概 要： 政府の地震調査委員会は北海道沖合の「千島海溝」で今後、「マグニチュード 8.8 程度以上」の巨大地震が起きるおそれがあるとする新たな評価が公表されているとともに、こうした地震は過去に 350 年前後の間隔で発生し、前回からすでに 400 年程度経過していることから、次の巨大地震が切迫している可能性が高いと警告しています。このような状況を踏まえ、この度は、今年 6 月に「地図から読み解く自然災害と防災（減災）」を出版された、人文地理学を専門とする北海道教育大学釧路校の酒井多加志教授をお招きし、講演会と「まち歩き」を下記内容にて行う予定であります。

●開催場所、日時

場 所：釧路市交流プラザさいわい（釧路市幸町 9 丁目 1 TEL 0154-64-9471）

日 時：令和元年 11 月 1 日（金）

（13：30 ～ 17：20（13：10 上記開催場所に集合）

●プログラム

開 会

1) 「防災まち歩き」 13：30～15：20

①概要説明 13：30～13：50（20 分）

②まち歩き 13：50～14：50（60 分）往復 3.0km
（全 8 グループ、4 ルート選定）

③マップ作成 14：50～15：20（30 分）

休 憩 （20 分） 15：20～15：40

2) 「講演：リスボン大震災と復興事業」 15：40～17：20

講師：北海道教育大学釧路校 酒井 多加志 教授

① 講演 15：40～16：10（30 分）

② グループ発表 16：10～17：10（60 分）

③ 講評 15：10～17：20（10 分）

閉 会

●その他

情報交換会 釧路プリンスホテル（受付 17：30） 18：00～19：30

主 催：公益社団法人 日本技術士会北海道本部 地方委員会(道東技術士委員会)、防災委員会

協 力：一般社団法人 北海道建築士会 釧路支部

後 援：釧路市、

北海道教育大学釧路校、国立研究開発法人 土木研究所寒地土木研究所 道東支所

釧路測量設計業協会、釧路市測量設計事業協会、一般社団法人 北海道産学官研究フォーラム